

2018年8月23日
株式会社 リクルート キャリア

転職スカウトサービス「リクナビHRTech 転職スカウト」 クラウド人材管理ツール「カオナビ」とサービス連携 ～求人ニーズをリアルタイムにキャッチし、最適な候補者をレコメンド～

株式会社リクルートキャリア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林 大三、以下「リクルートキャリア」）が提供する転職スカウトサービス「リクナビHRTech 転職スカウト(※)」は、株式会社カオナビ（本社：東京都港区、代表取締役社長：柳橋 仁機、以下「カオナビ」）が提供する「TALENT FINDER（タレントファインダー）」とサービス連携しましたことをお知らせいたします。



●サービス連携の背景

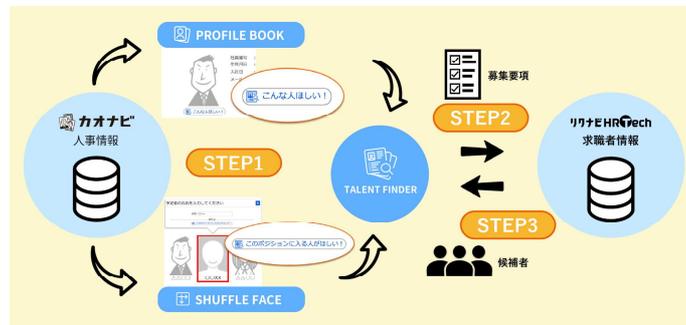
転職スカウトサービス「リクナビHRTech 転職スカウト」は、2016年のサービス開始以来、20,000社を超える企業にご利用いただいております。この度、さらなる利用企業社数の拡大と、それによる企業と求職者の出会いの創出を目的に、カオナビが提供する「TALENT FINDER」とサービス連携することとなりました。

2018年6月には、従来の「リクルートエージェント」と「リクナビNEXT」のデータベースの連携を実現させ、国内最大級のスカウトデータベースが誕生。多くの採用実績を創出しています。今回のサービス連携を皮切りに、HRテックサービスとの連携を加速させ、テクノロジーの活用による人事課題解決を推進してまいります。

●サービス連携の概要

カオナビが提供する「TALENT FINDER」は、クラウド人材管理ツールである「カオナビ」上で、社内の人事データに紐づく“こんな人ほしい！”ボタンをクリックすると、選定された社員の実績・能力をそのまま募集要項に反映し、提携先の求人サービスに直接求人募集をすることができる機能です。「リクナビHRTech 転職スカウト」は、リクルートキャリアが保有するデータベースから「TALENT FINDER」を通じて作成した募集要項をもとに、AIを用いて候補者をピックアップ、レコメンドします。

今回の提携により、求人ニーズの発生から募集までのシームレス化を実現。採用活動でネックとなりがちな、人材を必要とする現場と人事部門との間で発生する「求人内容の認識齟齬」や、複数窓口を介することによる「時間のロス」解消を目指します。



(※) 「リクナビHRTech 転職スカウト」とは

リクルートキャリアが提供する人工知能（AI）を活用した採用支援ツールです。2016年のサービス開始以降、20,000社以上の企業にご利用いただいております。蓄積された膨大なマッチングデータとリクルートキャリアが保有する国内最大級の人材データベースを活用することで、その企業にとっておすすめの候補者をレコメンドします。企業は、レコメンドされた候補者に対して「面接に来て欲しい」「興味がある」を選ぶだけで、簡単にスカウト判定することが可能です。AIが判定履歴を学習するため、利用すればするほどレコメンド精度が向上します。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ
TEL: 03-3211-7117 Mail: kouho@waku-2.com